

川内原子力発電所 1 号機の営業運転再開について

2015年9月10日
電気事業連合会
会長 八木 誠

本日、九州電力川内原子力発電所 1 号機が営業運転を再開した。

原子力規制委員会による新規制基準への適合性確認を経て初めて営業運転を再開したことは、大変意義深いものと受け止めている。

鹿児島県ならびに薩摩川内市をはじめとした地元の皆さま、さらには関係者の皆さまのご理解に心から感謝申し上げたい。

先般決定したエネルギーミックスにおいて、原子力についても確保すべき一定の規模が明示されたが、資源の乏しい我が国においては、3Eのバランスに優れる原子力発電の果たす役割は大きいものと考えている。

他のプラントについても、引き続き、新規制基準への適合性確認審査に真摯に対応し、一日も早い再稼働を目指してまいりたい。

私どもは、福島第一原子力発電所のような事故を二度と起こさないという強い決意のもと、徹底した安全対策に努め、規制の枠にとどまらない、より高い次元の安全性確保に取り組んでまいり所存。

福島の復興については、今後の更なる復興の進展に期待するとともに、着実な廃炉作業の進捗に向け、引き続き、業界全体で支援してまいりたい。

以上